

2024 年度 リフレクション入試【面接重視型】課題 (経済学科)

課題

現在の日本経済が抱える問題について一つを選び、その原因や解決策について、あなたの考えを 1200 字以内で述べてください。その際、あなたの主張の裏付けとして、何らかの統計資料(表やグラフ)を最低一つ提示してください。表やグラフは、大きさや数に関わらず 400 字と換算します。この 400 字は 1200 字の中に含めます。表やグラフの作成については、以下の「作成上の注意事項」の(3)を参照してください。表やグラフの出所の示し方については、同じく以下の(6)にある参考文献の提示の仕方を参照してください。

作成上の注意事項

課題を作成するに当たっては以下の注意事項を守って作成してください。注意事項は裏面にもあります。

- (1) 作成に当たっては、用紙への記入は「手書き」でも「ワープロで作成したものを貼り付ける」のどちらでもかまいません。ワープロで作成した文書をプリントアウトして貼り付ける場合は、はがれないようにしっかりとのり付けしてください。
- (2) 課題に取り組む際には、インターネットや新聞・雑誌・本などで問題点について調べてください。ただし、これらの文章を書き写した(盗作した)場合は厳重なペナルティを課します。あくまでも自分の言葉で書いてください。
- (3) 表やグラフは、用紙の最後のページに入るように作成してください。手書きでも、何らかの素材をプリントアウトしたものでかまいません。1ページに収まるように作成してください。貼り付ける場合は、はがれないようにしっかりとのり付けしてください。表やグラフの出所は(6)に従って提示してください。
- (4) 自分の考えについては、どのようにすれば改善されるか、今後の日本経済はどのようなのかといった事柄を自分の言葉でまとめてください。
- (5) 課題に対する解答は一つだけではありません。自由な発想であなたが考えたアイデアとその理由をまとめてください。

(6) 課題を行うに当たって用いた資料や図表の出所を参考文献欄に必ず記入してください。記入の仕方は以下の通りです。

参考文献

(新聞の場合)『北海道新聞』, 2021年12月31日付朝刊.

(図書の場合) 森嶋通夫, 『思想としての近代経済学』, 岩波新書, 1994年.

(教科書の場合) 「政治・経済」, 三省堂.

(HPの場合) 環境省「環境経済成長ビジョン～チャレンジ25を通じた経済成長～」,

<http://www.env.go.jp> (ホームページアドレスは.....jpまでを記入すること)

(7) 課題文が完成したら、提出前にコピーをとっておいてください。そして課題文のコピーを、試験日に持参してください。試験では、課題文についても質疑応答を行いません。

課題に関する質問の受付

課題に関して質問がある場合、一度だけ受け付けます。レポート課題について、教員へ直接問い合わせたい場合は、10月11日(水)から13日(金)までの期間に下記のメールアドレスから質問をしてください。なお、問い合わせ方法は、メールのみとします。件名欄に「リフレクション入試課題の質問」として、本文に質問内容を記入してください。

問い合わせ先:minamitk@squ.ac.jp

※経済経営学部経済学科の南川(みなみかわ)高範(たかのり)が対応します。携帯電話からのメールの場合、パソコンからのメール受信を拒否する設定をしていると、南川からのメールを受信できませんので設定を変更しておいてください。